

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：3/2～3/6

・ 3/2(月)

総理の会見、アメリカ大統領選挙、北朝鮮が飛翔体を発射、東京株式市場が6日ぶりに上昇などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。総理の会見については他の放送日との比較が必要なものでした。

・ 3/3(火)

コロナウィルスをめぐる政府の動き、河井夫妻の疑惑、ふるさと納税をめぐる不正、道交法改正、コロナの影響で3.11追悼式中止、アメリカ大統領選挙、G7緊急電話会議などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナウィルスを巡る政府の動き、河井夫妻の疑惑については他の放送日との比較が必要なものでした。なお、河井夫妻の疑惑およびアメリカ大統領選挙については検証者の所感を記しました。

・ 3/4(水)

党首会談、アメリカ大統領選挙、河井案里議員などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題と考えられる箇所は見られませんでした。なお、党首会談については検証者の所感を記しました。

・ 3/5(木)

加計学園問題、政治とカネ、習近平国家主席の訪日が延期などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題と考えられる箇所は見られませんでした。

・ 3/6(金)

新型コロナで突然収入ゼロに…フリーランス悲鳴、埼玉4歳女兒虐待死の疑いで両親逮捕、野田小4虐待死、被告人質問で父親が暴行を次々に否定などについて報じられました。今回は放送法第四条のからの検証を行うことが必要と考えられるようなトピックは見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月2日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 牧嶋博子（TBS 解説室長）</p>		
<p>検証テーマ：総理の会見、アメリカ大統領選挙、北朝鮮が飛翔体を発射、東京株式市場が6日ぶりに上昇</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉休校要請の影響 ・感染のクラスター ・総理の会見 ・新型コロナで韓国の宗教団体トップが謝罪 ・気象庁の統計開始以来今年は最も暖かい冬 ・アメリカ大統領選挙 ・北朝鮮が飛翔体を発射 ・東京株式市場が6日ぶりに上昇 ・スポーツ報道 ・専門家会議が若者に「カラオケに行かないで」 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総理の会見：結論→他の放送日との比較が必要 <p>小川キャスターの「続いてこちらをご覧ください。一昨日行われた安倍総理の会見です。今日から全国の多くの小中高校で休校が始まったわけですが、そのきっかけになったのが、この安倍総理による一斉休校の要請でしたよね、一体どれほどの効果を見込んでこの休校に踏み切ったのでしょうか。」とのコメントを受けて以下に朱記したようにVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「安倍総理が土曜の夜に開いた会見、記者からの最初の質問は。」</p> <p>記者「臨時休校の要請についてお伺いいたします。国民生活や経済への影響、そして感染をどこまで抑えることができるかなどについてどのような見通しを持っているのか教えてください。」</p> <p>安倍総理「国内の感染拡大を防止するためのあらゆる手を尽くしたい、尽くしていく考えでございます。」</p> <p>"ナレ「一斉休校の効果や国民生活の影響への見通しについて具体的な答えはありませんでした。質問内容を事前に通告して冒頭に指名される感じ社以外で質問できたのはNHK,読売の二社とAP通信のみ、」</p> <p>記者「まだ質問はあります。」</p> <p>内閣広報官「あのちょっと予定した時間だいぶ過ぎておりますので今回はこれで」</p> <p>記者「最初の質問にちゃんと答えられていません。」</p> <p>ナレ「プロンプターを読み上げて一方的に喋った時間が20分に対して、質疑は16分。安倍総理は質問が打ち切られて20分後には官邸を出て帰宅の途につきました。今日の国会でも一斉休校の妖精を巡っては様々な問題が指摘されました。」</p> <p>"福山哲郎（立憲民主党幹事長）「学校現場家庭はとても混乱しています、小学校は急行になるけれども学童保育</p>		

や保育園はそのまま、総理、学童保育や保育園は先程言われたクラスター、集団感染する可能性はないんですか。」
加藤勝信（厚労相）「開設しながらも、感染防止についてそれぞれ適応していただく、こういうことで保育園と、また保育園についても引き続き対応していただく。」

福山哲郎「学童保育の現場は施設として非常に狭いところがあります。人での確保もできません、逆に小さいところに子どもをギュウギュウに押し込めるほうが濃厚接触のリスクは高くなるのではないのでしょうか。」

ナレ「学校よりも狭い学童保育に子供が集まることで感染リスクが高まるとの指摘、加藤大臣もリスクが高まるのはそのとおりと認めた上で、」

加藤勝信「学校の空き教室、学校空いていますから、その教室を貸していただく。あるいは教員の方についても基本的には学童保育の方でお手伝いをしていただく、様々な取り組みが市町村の工夫の中でなされているというふうに承知はしております。」

ナレ「休校になった学校の教室に子供を集め、教師が学童保育を助けるという事例の説明、安倍総理はメリットについてこう主張します。」

"安倍総理「必要とするのは低学年のお子さんたちであります、そしてその中においてですね、これは教室を使っていく、一つのクラスの人口密度としては通常のクラスよりも相当低下させることが可能である。」

福山哲郎「総理、冷静に考えてくださいね、教室を開放します、教師がお手伝いします、その学童の人が教室に来ます、朝の八時半からですよ、みんなそこで同じ行動をします、みんなで遊んだりします、ところが授業はできません、給食もできません、そしたら学校に普通に行くほうがずっと環境的にはいいんじゃないんですか、親も安心なんじゃないんですか。」

安倍総理「例としてあげさせていただきました対応等についてはですね、この自治体で、あるいは教育委員会、学校現場の皆様をいただきながら対応しているところもあるのは事実でございました、今、福山委員が挙げられた様々な課題に対応し、国としても協力していきたいと思えます。」

ナレ「様々な現場が前例のない対応を強られる一斉休校の要請、安倍総理の政治判断の根拠も改めて問題となっております。」

"蓮舫（立憲民主党副代表）「イベントとか一斉休校とか全部、日替わりの変わってくるんですよ、コロコロ、これは場当たりのだったという反省はおありですか。」

安倍総理「専門家の皆様にお集まりいただき、その会議を踏まえた上で基本方針をお示しをさせていただいている。」

ナレ「感染症の専門家らが集まる政府の専門家会議は先週月曜日に提言をまとめています。しかし、そこには全国的な一斉休校の必要性については全く書かれていません。」

"蓮舫「24日の専門家会議の見解には学校を一斉休校の要請が適当、妥当、そういう疫学的根拠があるというのは一律も一言も書いていないんです、どうしたらそれを政治判断で導き出すことができたんですか。」

安倍総理「専門家の皆様からの提言、についてはですね、これから1,2週間が急速な拡大に進むのか、あるいは収束できるのかの瀬戸際になると、この見解が示されている、その中においてですね、やはり国としても、総理大臣として責任を持って判断をすべきではないかという結論に至ったところがございます。」

ナレ「大きな政治判断に見合う根拠はあるのかどうか、野党側は総理官邸での会議の議論が確認できる議事録を残しているかとたどりましたが、政府は議事録の有無についても明確に答えず、今後、議事概要を公表するとし

ています。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやりとりが繰り返された。

小川彩佳「議事録は絶対これ、後ほど検証するという意味でも残していただきたいところですけども、結局、先日の会見に続いて、今日の国会でも一斉休校、なぜ必要なかという明確な根拠は示されませんでしたね。」
 牧嶋博子「そうですね、あの、この決定についてはやはり子供のいる家庭の実態などを全く理解していない、あまりにも突然の決断だとも思いますね、なぜ小中高だけなのか、それも全国一斉なのか、ということについても全く明確な回答がなかったと思います。」

小川彩佳「ここまで共働き世帯だったりひとり親世帯に影響が広がることを果たしてイメージできていたのだろうかと思ってしまいますけれども、こうした影響に見合うだけの効果というのは見込んでいるのでしょうか。」
 牧嶋博子「そうですね、北海道や市川は集団感染のようなものが起きていますので、そういう地域で子供がちゃんと家にいればですね、一定の効果があるのではないかなと思うんですけども、全国一斉にやって果たしてどうなのか、あるいはその子どもたちが結局塾に行ったりあるいは高校生ならカラオケに言ったり、そういうことをしてしまうとなんのための一斉休校だったのかということが全くわからなくなってしまうんじゃないかなと思いますね。」

小川彩佳「はい、改めて時系列でおさらいしますとこちらですね。先週の火曜日の時点では基本方針で休校は都道府県から要請、このようにしていたんですけども、この2日後、安倍総理が突然全国一斉の休校をこうして要請したわけです、ただその翌日、これ財務金融委員会ですけれども、総理が各学校、地域で柔軟に判断していただきたい、とあくまでもこれ要請ですよということを強調した。そして翌日に会見が行われた。こうした流れだったんですけども、まあ見切り発車とかいきあたりばったりとか、そうした感が拭えないところが、星さんありますよね。」

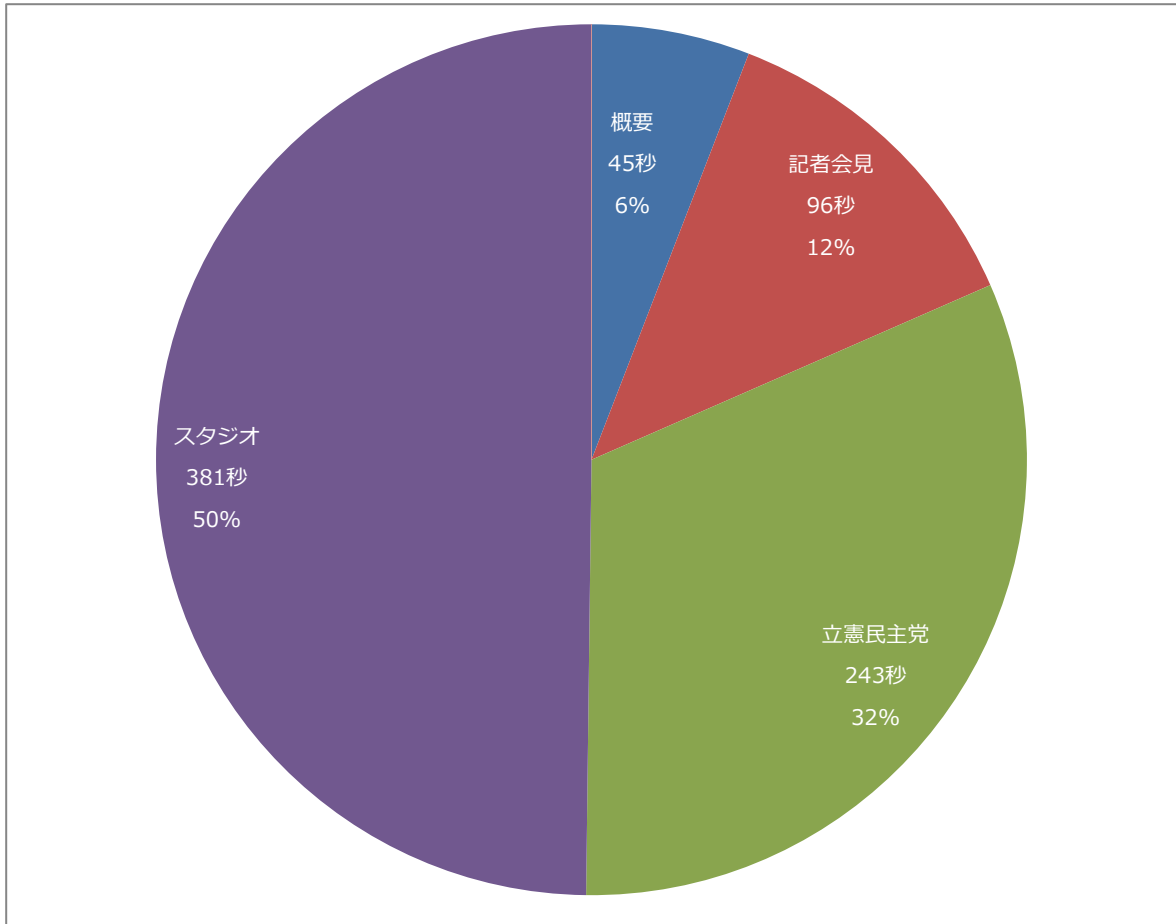
星浩「この政権からも色々取材してみると理由は2つあったというんですね、週明けにおそらくPCR検査が進みますと感染者の数も増えてくる、それに対して政権はなにか手を打てるんだということを見せたい、というのが一つあって、それから北海道と市川で学校を休校するというのがありましたので、これに乗っていきこうというのに飛びついた、しかし現実には休校に実は慎重だった菅官房長官の意見入れられずに安倍総理と側近の今井秘書官で決めたというのが実態のようですね、」

小川彩佳「そして会見はあつという間に打ち切られてしまったこの新型肺炎の自体が発展してから総理がこうして国民に語りかけるというのは初めてでしたし、ようやくこういう機会が持たれたわけですからもう少し丁寧な説明があっても良かったように感じるんですが、」

星浩「この会見は結果としては失敗だったと思いますね、まああの、司会を制してでもね、私はもっとやるんだ、2時間でもやるという肚を、気迫が必要だったと思いますし、その質問しようとしていた記者の裏には国民がいるわけですからね、その国民の疑問に答えようとしていない総理の姿というのが見えてしまったと思うんですけども、まあ今回そのいろんな子供を預けられないということでいろんな形で国民に負担を強いるわけですから、国民の心に届くメッセージを伝えるべきだったと思いますけれども結局、結果としては総理と国民の距離が広がったというような気がしますね。」

このトピックに当てられた時間は秒で、概要を伝えた場面、記者会見を取り上げた場面、国会での立憲民主党による質疑を取り上げた場面、スタジオでのやり取りの場面に大別された。

なお、時間配分及び比率は以下の通りであった。



今日の国会での質疑は立憲民主党によるものしか取り上げられていなかった。今日一日の報道から判断するのは早計であるが、他の放送日ではどの政党が取り上げられているのかは放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」という観点からも注視すべきポイントだろう。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

ナレーションによって「アメリカ大統領選挙に向けた民主党の候補者指名争いで最年少のブディジェッジ氏が候補者レースから撤退すると表明しました。38歳という最年少候補としても注目され、初戦アイオワ州の党員集会で暫定1位となるなど、序盤で躍進しましたが、経験不足が指摘されたほか、黒人票の獲得にも苦戦し、最近では全米での支持率が伸び悩んでいました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は30秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮が飛翔体を発射：結論→特に問題なし

ナレーションによって「韓国軍の合同参謀本部によりますと、北朝鮮はきょう、午後0時37分頃、東部元山付近から日本海の北東方向に短距離の飛翔体を似初発射しました。飛行距離はおよそ240キロ、高度はおよそ35キロだったと分析しています。北朝鮮による飛翔体発射は去年11月28日以来、およそ3ヶ月ぶりです。」

NEWS23 週刊報告 詳細版

とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 37 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・東京株式市場が 6 日ぶりに上昇：結論→特に問題なし

ナレーションによって「今日の東京株式市場で日経平均株価は先週末より 201 円値上がりして 6 営業日ぶりに上昇しました。朝方は全面安の展開でしたが日銀の黒田総裁が午前 10 時に異例の緊急談話を発表、潤沢な資金供給に務めるとしたため、値上がりに転じました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月3日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：コロナウィルスをめぐる政府の動き、河井夫妻の疑惑、ふるさと納税をめぐる不正 道交法改正、コロナの影響で 3.11 追悼式中止、アメリカ大統領選挙、G7 緊急電話会議		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウィルス ・ コロナウィルスを巡る政府の動き ・ 河井夫妻の疑惑 ・ ふるさと納税をめぐる不正 ・ 道交法改正 ・ コロナの影響で 3.11 追悼式中止 ・ アメリカ大統領選挙 ・ スポーツ報道 ・ G7 緊急電話会議 ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナウィルスをめぐる政府の動き：結論→他の放送日との比較が必要 コロナウィルスをめぐる政府の動きについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 <p>ナレ「こうした中、安倍総理は今月 10 日を目処に取りまとめる第二弾の緊急対策について、今年度予算の予備費、およそ 2700 億円を活用する考えを示しました。」</p> <p>安倍総理「今、予備費はですね 2700 億円を超えるものが今年度の予備費としてあるわけがございますので、これを活用していきたい、できるだけこれをフルに活用していきたい、とこう考えているところでございます。」</p> <p>ナレ「また政府与党は新型コロナウィルスが流行した場合は緊急事態宣言の発令や外出自粛の要請ができるよう現在の新型インフルエンザ等対策特別措置法を改正する準備を進めています。」</p> <p>菅義偉（官房長官）「当然のことながら、不必要に人権を制約することがないようにする必要がある、このように認識をいたしております。」</p> <p>ナレ「安倍総理は明日夕方、野党の各党首と会談し法整備に向けた協力を求めたい考えです。」</p> <p>VTR を受けて小川キャスターがスタジオで「経済面での不安、生活への不安、これをどう払拭するのか予備費 2700 億円のその使いみち、中身が待たれるところですけれども、検査を受けたくとも受けられない人がいる、この問題も解消していません、こちら土曜日の会見で安倍総理はこう述べています。『かかりつけ医など身近にいるお医者さんが必要と考える場合にはすべての患者さんの皆さんが PCR 検査を受けることができる十分な能力を確保する』と。そしたら検査がこう広がるのかなと思った方もいらっしゃると思うんですが、どうも現状、この言葉通りにはいっていないようなんです。」とコメントした後に、以下に朱記したような VTR が取り上げられ</p>		

ていた。

"安倍総理「今、そうだというふうには私はそれは全く言っていないわけでございまして、それは小池委員がですね、いわば。」

小池晃「みんなそう思っている。」

安倍総理「いやいや、それはそんなことはないわけでございまして。」 "

ナレ「今日、総理が釈明に追われたのは検査を受けたくとも受けられない検査難民の問題。」

大谷義夫（池袋大谷クリニック、院長）「ウィルス性の肺炎を疑った場合には保健所に問い合わせして、新型コロナの PCR 検査をお願いしております、酸素をつけなくてはいけない重症肺炎でも検査は出ないという話でした。」

ナレ「一般の病院で新型コロナの疑い例を見つけても検査できないという指摘が相次いだことを受け安倍総理は。」 "

安倍総理「かかりつけ医など身近にいるお医者さんが必要と考える場合にはすべての患者の皆さんが PCR 検査を受けることができる十分な検査能力を確保いたします。」

ナレ「さらに、現時点でも一日 4000 件を超える検査能力があると応えました。ところが実際の検査実績を聞かれた加藤大臣は。」

加藤勝信（厚労相）「26 日で 1295 件、27 日で 1274 件、28 日で 1095 件、」

ナレ「未だに検査能力の 3 分の 1 足らずしか検査が行われず、クルーズ船や武漢からの帰国者を含む累計でも 10918 件にとどまると言います、市ちなみに韓国は昨日一日だけで 16000 件を超え、イタリアもすでに累計で日本の倍以上の検査をしています。」

"福山哲郎（立憲民主党幹事長）「総理、検査を増やせば、感染者はそれだけ増えるというふうに総理は認識していますか。」

安倍総理「絶対数が増えていくという可能性はもちろんあるわけでございまして。」

福山哲郎「絶対数が上がるという認識なら、検査増やさなきゃダメじゃないですか。検査の数が増えなくて感染してる方が見つからないまま、検査できないままあちこち移動されたら、実は延々と続くんです、感染が広がるんです。」 "

ナレ「安倍総理は今週中に保険適用とすることで、民間での検査が増えると強調、そして。」

安倍総理「かかりつけ医など身近な石が必要と考える場合には、すべての患者の皆さんが PCR 検査を受けることができる、十分な検査能力を確保して参りたい。」

ナレ「ところが、本当にかかりつけ医の判断で検査を受けられるのか確認された加藤大臣は。」

加藤勝信「一般の病棟に、一般のクリニックにですね、疑いのある方が行かれたら逆にそこから感染が拡大する恐れがあるということで、いやいや、これ、・・・・」

ナレ「加藤大臣によれば、かかりつけ医が検査を判断できるのはいつになるかわかりませんが、今後も基本的にはまず相談センターに電話をする必要があります。センターからの紹介によって非公開の医療機関、帰国者接触者外来を受信、そこで医師が必要と判断すれば、ようやく検査を受けられるのです。相談は一ヶ月で 7 万件ですが、受診できたのは 2000 人余り、この帰国者接触者外来では手に負えない段階になって初めて一般の医療機関でも検査の判断をすることになるというのです。」

福山哲郎「帰国者接触者外来の医師が必要と判断するというのは今と状況は変わりません、これだと保険適用されても全く変わりません。」

ナレ「今日、改めて安倍総理の見解が問われました。」

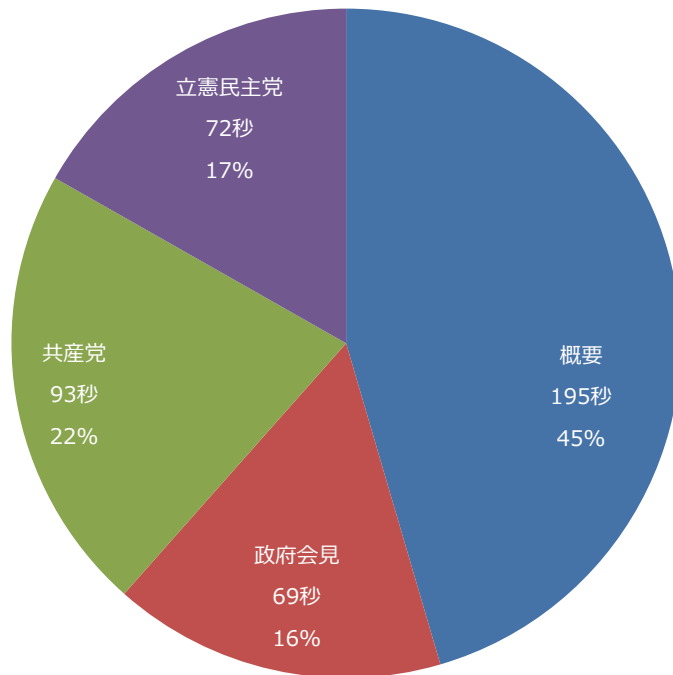
"小池晃（共産党書記局長）「なんかどんな医療機関でもやるべきだとは私も思いません、総理はね、昨日こういったんですよ、かかりつけ医が必要と考える場合には全ての患者が PCR 検査ができると、でね、こういう事を言ったら誤解されませんか。おそらく多くの国民は保険適用されれば、どこでも検査を受けられるんだろうな、というふうに思われたと思いますよ。」

安倍総理「今、そうだというふうには私はそれは全く言っていないわけでございまして、次のフェーズにおいてはかかりつけ医あるいは地域の医療機関の先生方において PCR 検査ができるようにしていくというこのように申し上げている、今すぐにできるということを私は全く申し上げていないことは明確ではないか、このように思います。」

小池晃「だから、はっきり言えば、保険適用しても、全てのかかりつけ医で検査を受けることなどできないんです、今後、もしも感染が拡大して新たなフェーズになったときには一般の医療機関でもできるようになるかもしれません、こういう世界でしょ、素直に言ってくださいよ。ということなんです、私が言ったとおりでよろしいですね。」

加藤勝信「今後、この増加、感染者が増加することになれば、こうした帰国者接触者外来でも適応・対応できなくなってくればですね、まさにかかりつけ医で対応していただくということになります。」

このトピックに当てられた時間は 429 秒で、概要を取り上げた場面、政府会見を取り上げた場面、共産党による国会質疑を取り上げた場面、立憲民主党による国会質疑を取り上げた場面に大別された。



今回は共産党と立憲民主党の質疑が取り上げられていた。一定期間の国会質疑で取り上げられた政党について比較検証が必要であると考えます。

・河井夫妻の疑惑：結論→他の放送日との比較が必要

小川キャスターの「続いてのニュースに参ります、こちら河井克行前法務大臣と妻の案里参院議員を巡って今日動きがありました。」とのコメントに対する山本キャスターの「案里議員の陣営も選挙違反事件を巡ってウグイス嬢に法律の規定を超える報酬を支払ったとして、夫妻の秘書ら3人が逮捕されました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"記者「なにか伝えたいことはないですか。」

ナレ「今日逮捕されたのは河井案里参院議員の公設第二秘書、立道浩容疑者と河井克行前法務大臣の政策秘書、高谷真介容疑者ら三人です。三人は去年の参議院選挙で案里氏を当選させる目的でウグイス嬢など14人に対し、法定上限を超える報酬、併せて204万円を支払った運動員買収に関わった疑いが持たれています、広島地検は今日、東京の議員会館にある事務所を捜索しました。捜査の最大の焦点は違法な報酬の支払いに河井夫妻の関与があったかどうかです。これは参院選の前、案里氏の陣営からウグイス嬢の手配を依頼された陣営関係者とウグイス嬢の仲介役のSNSのやり取りです。」

陣営関係者（SNS）「河井ルールで行けるようにしたいですね。」

ウグイス嬢の仲介役（SNS）[そうだね～～、集めるときには法定と言って集めておきます。]

ナレ「報酬について河井ルールでいけるようにしたいというメッセージ、案里氏の陣営でウグイス嬢の手配を依

頼した男性は。」 "

"河井陣営関係者「僕は以前にも、あの、河井克行先生の衆議院の選挙を手伝ったことがありますて、もうその時にはすでに3万円というのは常態化していました」

ナレ「夫、克行氏の選挙戦では以前から法定の倍の30000円の日当を支払うことになっていて、その仕組が案里氏の選挙戦でも引き継がれていた、と証言しました。こうした疑惑に対し、これまで二人は。」

河井克行「捜査が、始まっておりますので、私から申し上げることは差し控えさせていただこうと。」

河井案里「お答えすることを差し控えさせていただきたいと思います、誠に申し訳ありません。」

ナレ「今日、秘書らの逮捕を受けてコメントを発表しましたが、ここでも、」

音声「捜査中であることから、事実関係に関するコメントについては現時点では差し控えさせていただきます。」

"

"小池晃（共産党書記局長）「国会に出てきて話もされない、どこで説明責任を果たしたんですか。」

安倍総理「一人ひとりの政治家が自ら襟を正して説明責任を果たすべきものと考えているところでございます。」

"

ナレ「安倍総理の肝煎りで立候補した案里氏の選挙戦を巡っては選挙前自民党本部から河井夫妻の支部におよそ1億5000万円という巨額の資金が投じられていたことも明らかになっています。」

"小池晃「1.5億円もの選挙資金を提供して、それが買収資金に使われた可能性すらあるわけです、辞職させるべきではありませんか。」

安倍総理「辞職すべきかどうかということについてはですね、党においても判断すべきということになるんだろう、と。」

小池晃「その党としての判断を聞いているんですよ、なんでこういう都合の悪いことになると喋らないんですか、おかしいじゃないですか。」 "

ナレ「公職選挙法では買収の罪で秘書らの有罪が確定した場合、候補者本人が関与していなくても、当選が無効となる連座制が適用されます、案里氏に連座制が適用されれば、案里氏は失職する可能性があります、自民党幹部の1人は。」

"自民党幹部「地検の狙いは克行みたいだ。」

ナレ「地検は河井夫妻の関与の程度や立件の可否に向けた捜査を進めていると見られます。」 "

VTRを受けて以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「秘書が逮捕されていよいよ河井夫妻の関与があったのかどうかここになってきますけれど、」

星浩「そうですね、はい。」

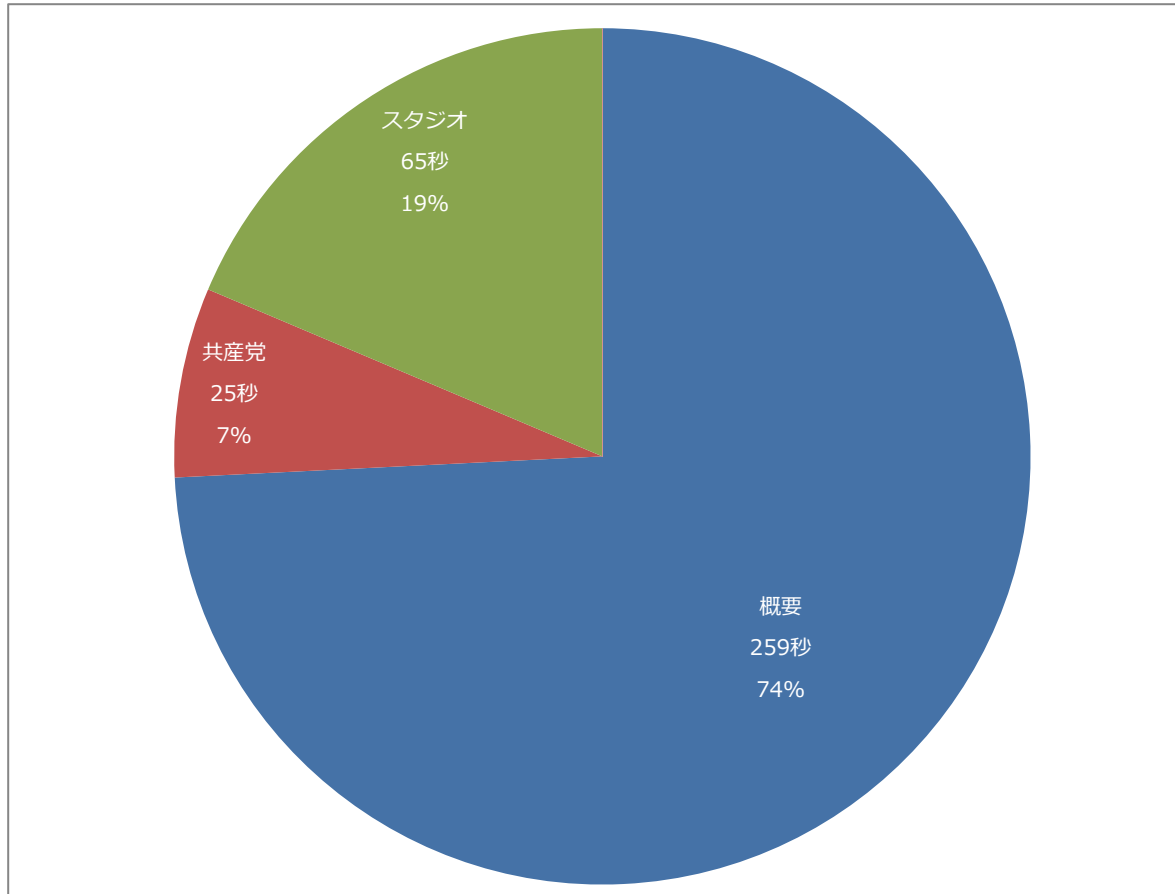
小川彩佳「今後の焦点としてはどういったところですか。」

星浩「実は今日逮捕されたその案里議員の秘書は広島地検の任意の事情聴取に応じていますてですね、違法だと知りながらお金を配りましたよというのをもう認めているんですよ。ですからこれからは克行議員がどこまで関与したのか、どこまで指示したのか、本丸に入って来るということだと思いますし、まあ案里議員の連座制の対象になるかどうかというのもポイントですね。」

小川彩佳「失職の可能性も出てくるわけですが、この疑惑の舞台となった参院選ではその夫妻側には自民党本部からは1億5000万円という巨額の資金投入があった、これも波紋を広げていますよね。」

星浩「そうですね、一般議員はね 1500 万ですけれども、その十倍のお金が投入されたわけですよ、安倍総理も菅官房長官も異例のテコ入れをしたわけですよ、ある意味その自民党のこのお金が金権選挙の原資になったわけですから、自民党もやっぱり責任は重いと思いますよね。ここはやはり、このきちんと自民党自身が真相解明をする努力が必要だと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は 349 秒で、概要を伝えた場面、共産党による質疑を取り上げた場面、スタジオでのやり取りの場面に大別された。なお時間配分及び比率は以下の通りであった。



今日の国会の質疑応答は共産党による質疑のみが取り上げられていた。今日一日の報道から判断するのは早計であるが、他の放送日にどのようなテーマとどのような政党の質疑を取り上げているかによっては放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」に照らして問題となる可能性が生じるだろう。

- ・ふるさと納税をめぐる不正：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「ふるさと納税の寄附金額で全国的に有名だった、高知県の奈半利町の担当職員が逮捕されました。逮捕されたのは地方創生課の職員二人と返礼品業者の社長の男です、三人は共謀して森岡容疑者の長男の住所を不正に変更した疑いが持たれています、松村容疑者は森岡容疑者の親族名義の口座におよそ 170 万円を振り込んでいて、逮捕前の調べに返礼品の扱いで便宜を図ってもらった、という趣旨の話をしていました。警察は贈収賄容疑でも調べる方針です。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・道交法改正：結論→特に問題なし

ナレーションにより「いわゆるあおり運転の厳罰化を盛り込んだ道路交通法の改正案が閣議で決定されました。改正案ではあおり運転を通行妨害目的で行う一定の違反行為と定義し、違反者には免許の取り消しに加え、最高で懲役5年、または罰金100万円が課されることとなります。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は32秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・コロナの影響で3.11追悼式中止：

ナレーションによって「新型コロナウイルスの感染拡大を受け、政府は来週の3月11日に予定している政府主催の東日本大震災の追悼式について中止する方向で調整に入りました。政府関係者が明らかにしました。今週中にも正式に決定する方向です。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は24秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

小川キャスターの「アメリカ大統領選挙です。14の週などで予備選が行われるスーパーチューズデーを迎えています民主党の候補者選びでは急進左派のサンダース氏がトップを走っていますが、トランプ大統領に勝てる候補と言ったらどうなのか、と駆け引きが熾烈になってきています。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"サンダース「支配階級の連中は恐れをなしているぞ！」

ナレ「スーパーチューズデーを前にした最新の世論調査の平均で支持率のトップを走る急進左派のサンダース氏。実は先週の南部サウスカロライナ州での予備選では異例の支援を受けました。」

トランプ大統領「(民主党の予備選は) 共和党員も投票できるんだろ？準備はできているな？投票しよう！」

ナレ「過激な共和党員によるオペレーションカオス、混乱作戦と銘打った作戦によって敢えて、サンダース氏への投票が呼びかけられました。さらに、サンダース氏の当選を画策してロシアが選挙に介入しようとしているという情報分析も明らかに。」

サンダース「アメリカ人は共和党員であれ、民主党員であれ、ロシアや他の誰かから選挙に介入されるのはうんざりなんだ。」

"ナレ「共和党側もロシアも、サンダース氏が民主党候補ならトランプ氏が勝てる、と踏んでの動きです。」

トランプ大統領「誰が楽な相手だと思う？私はサンダース氏なら少し楽だと思う。」

ナレ「思惑通りに行くのか、しかし、スーパーチューズデーを目前に新たな展開が。」

"ブディジェッジ氏「我々は最善のリーダーを見つけた、バイデン氏が大統領になる。」

ナレ「初戦のアイオワ州で躍進し、注目されたブディジェッジ氏など中道派の候補二人が相次いで撤退し、バイデン氏支持を表明したのです。」

宮本晴代(報告)「ええ、支持者を前に、今、バイデン前副大統領が姿を表しました。会場は大いに盛り上がっています、本人も自身に満ちた表情です。」

ナレ「急速なサンダース包囲網。その背景にあるのは国民皆保険など社会主義的な政策のサンダース氏にはトラ

ンプ氏に勝てない、という危機感です。」

バイデン氏「多くの国民は革命の公約ではなく、結果を求めています。品位と尊厳を取り戻したいのです。」

ナレ「一方のトランプ大統領も盤石と言える状況ではないようです。祈りを捧げるのは福音派と言われるキリスト教保守派の人たち、国民に四人に一人と言われる共和党の重要な支持基盤ですが、福音派の牧師の口をついたのはトランプ氏への批判でした。」

ジャクソン牧師（キリスト教福音派）「トランプ大統領はセクハラを告発した女性を集会であざ笑いました。大統領は身体に障害のある記者のマネをしてあざ笑いました。」

ナレ「大統領の振る舞いに嫌気が差した福音派の融資が再選阻止に動き始めたのです、牧師たちは共和党支持が根強い福音派に民主党候補への投票を呼びかけますが、」

前回トランプ氏に投票した人「社会主義は民主主義に反対です。経済の観点からも安心して投票できるのは中道派です。」

ナレ「共和党の支持層までも狙い、スーパーチューズデーでの一本化を図った民主党の中道派。とはいえ、大富豪で CM を大量に流すなど独自の戦いで支持率が全米 3 位のブルームバーグ前ニューヨーク市長もここから参戦するため、撤退した候補の支持者が誰に回るのかは見通せません。民主党がトランプ大統領に勝てる候補を選ぶのか、最大の山場はまもなくです。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

小川彩佳「おじいちゃんたちの戦いになってきましたけれども、中道派がバイデン氏に一本化を測って、左派のサンダース氏ではトランプ氏には勝てないという危機感の現れなんでしょうね。」

星浩「そういう声がどんどん強まってきましたよね、サンダースさんは若い人には熱狂的な支持が多いんですけども、やっぱり経営者とかね中間層の人にはあんまり人気がない、その点バイデン氏は中間層には人気があってトランプさんやっぱり手強いと思っているんだと思うんですよね、バイデンさんの強みは 2 つありましてね、一つはそのオバマ政権のときの副大統領ですからオバマさんが支持してしまして黒人の支持がものすごいバイデンさん強いんですね。」

小川彩佳「はあ、バックにオバマさんが。」

星浩「もう一つはバイデンさん、ジョー・バイデンさんっていうんですけども上院議員のときからミドルクラス・ジョーと言われてしましてね、その中間層に対する政策をずっと一貫してやってきた人なので、まあ中間層への広がりがある、ということで、そのへんを全部勘案して明日民主党の支持者がね、どういう決定をするか、そういうところが見どころだと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は 353 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・G7 緊急電話会議：結論→特に問題なし

小川キャスターの「主要 7 カ国の財務大臣と中央銀行総裁は今夜緊急電話会議を行いまして、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全ての適切な政策手段を用いるとする共同声明を発表しました。」とのコメントを受けて以下に朱記したように VTR が取り上げられていた。

麻生太郎（財務相）「コロナウィルスの感染拡大にかかる下方リスクから経済を守るため、全ての適切な政策手段を用いるとのコミットメントを再確認。」

ナレ「声明では景気の下振れリスクに対応するため、全ての適切な政策手段を用いる、と明記し、各国が結束して対応する姿勢を強調しました。また、必要に応じて財政出動に踏み切る可能性を示唆したほか、金融システムの強靱性を維持して物価の安定と経済成長を実現する、などしました。これを受けて外国為替市場では史上が期待するような具体策が盛り込まれなかったという見方から 1 ドル 108 円前後だった円相場が会議直後に一時 107 円台半ばまで円高が進む場面もありました、また先程から始まったニューヨーク株式市場ではダウ平均株価が売り注文が先行し、一時 200 ドルをこす下げ幅となりました。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・河井夫妻の疑惑

国会では共産党の小池晃書記局長が安倍総理に自民党としての判断を問うていたが、自民党においては総裁が政府に入っている場合、幹事長が党務を預かるというのが長らく慣習となっている。それを踏まえると、小池晃氏が党としての判断を本当に聞きたいのであれば、安倍総理ではなく、幹事長の二階俊博氏に問うべきだったのではないだろうか。

星キャスターほどのベテランの政治記者であれば自民党における総裁と幹事長での政務と党務の役割分担を踏まえて、自民党としての判断を問いたいのであれば誰に聞くのが適切なのか、ということコメントしても良かったのではないだろうか。

また VTR では自民党幹部の「地検の狙いは克行みたいだ。」というコメントが紹介されていたが、この口ぶりにはあたかも地検が地検としての政治的意図を持っているかのような響きが感じられた。

・アメリカ大統領選挙

サンダース包囲網について「急速なサンダース包囲網。その背景にあるのは国民皆保険など社会主義的な政策のサンダース氏にはトランプ氏に勝てない、という危機感です。」とのナレーションの説明が非常に印象的であった。ところで、日本では国民皆保険制度というのは論点にならないが、それは国民皆保険制度というのが自明視される程度に日本が実際は社会主義的な国、社会だということなのだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月4日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 吉田正樹（政府専門家会議、教授）		
検証テーマ：党首会談、アメリカ大統領選挙、河井案里議員		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス ・党首会談 ・センバツ高校野球無観客での実施へ準備 ・【異論反論】#コロナ“不安” ・アメリカ大統領選挙 ・河井案里議員 ・福岡博多で女性殺害事件 ・千葉県虐待死事件裁判 ・神戸で入院患者虐待の疑いで看護助手ら6人逮捕 ・槇原敬之被告を起訴 ・スポーツ報道 ・明後日からPCR検査に保険適用 ・天気予報 ・NY株が一時700ドル高 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・党首会談：結論→特に問題なし 党首会談について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p>ナレ「野党党首らのところに自ら足を運ぶ安倍総理、党首会談が行われたのは熊本地震以来、なんと4年ぶりです、安倍総理が会いに行った理由とは。」</p> <p>安倍総理「緊急事態宣言の実施も含めて新型インフルエンザ等対策特別措置法と同等の措置を講じることが可能となるよう、立法措置をですね、早急に進めたい、と。」</p> <p>ナレ「現行の新型インフルエンザ等特措法を改正し、新型コロナウイルスを適用できるよう、協力を要請したのです。新型コロナウイルス等特措法は八年前、旧民主党政権時代に作られました、この特措法は新型インフルエンザだけでなく急速な蔓延のおそれのある新感染症にも適用できます。野党側は感染拡大前から今回の新型コロナはこの特措法が適用できる新感染症ではないか、と主張していますが、安倍総理は。」</p> <p>安倍総理「新感染症として指定できるのは未知の感染症であり、今回の新型コロナウイルスは原因となる病原体が特定されていること等からですね、現行の法令においては困難である。」</p> <p>ナレ「新型コロナは未知の感染症ではないとして、このままでは適用できないとの主張、法改正が必要だと訴えているのです。」</p> <p>福山哲郎（立憲民主党幹事長）「適用できないと言い続けて対策を遅らせて、場当たりの対応をして、感染を大</p>		

きくした安倍政権の責任は極めて重いですよ。」

ナレ「では、この特措法を新型コロナにも適用できるよう改正すれば、具体的には何ができるのでしょうか。」

加藤勝信（厚労相）「全国かつ急速な蔓延により、国民生活及び国民経済に甚大な影響を及ぼし、またはその恐れがある事態となったときに緊急事態宣言が行えることとされております。」

ナレ「緊急事態宣言が出されると、政府が緊急措置を行う機関と区域を決定、対象となった都道府県の知事は大規模施設の仕様を制限する指示や更に、外出自粛や臨時休校なども養成できます、その他にも NHK を含む指定公共機関に必要な指示もできると定められています。こうした行政の権限で国民の権利をどこまで制限するべきなのか、野党側からは慎重な意見も。」

志位和夫（共産党委員長）「表現の自由に関わる問題、あるいは言論の自由に関わる問題、私権の制限につながる法律であるにも関わらずね、あのその適用をどうやってやるのかと、どうやって歯止めをかけるのかと、それは法文上明記されていないんですね、賛成するわけにはいかないということ。」

玉木雄一郎（国民民主党代表）「私権の制限がかなり広範に行われる、強力な法案なので、その仮に改正するにしても、その法形式にしても、様々な問題点があると思いますので、そこはちょっとまずしっかりと議論させてもらいたいと思います。」

ナレ「党首会談を終えた安倍総理は。」

安倍総理「ここ 1,2 週間がこの瀬戸際であると、この特措法においては非常事態宣言が発動できるということになっているわけですが、それはまさに最悪の事態を想定してそれを行うということですが、そうならないための 1,2 週間であるこのように考えています。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

小川彩佳「ここからは感染症対策がご専門で、政府の専門家会議のメンバーでもいらっしゃる吉田正樹教授にも加わっていただきます、どうぞよろしくお願ひいたします。」

吉田正樹「よろしくおねがいます。」

小川彩佳「まずですね、専門家会議が感染拡大を抑える鍵としているのがクラスター感染、これを抑えること、なわけですがけれども、これまでクラスターが確認された場所は全国で 6 箇所発生しているわけですね、こうしたクラスターを先生、どのように発見して把握していくことがまずできるのでしょうか。:」

吉田正樹「そうですね、発症者に対して行動の聞き取り調査をしまして、その観戦をもらってしまった可能性がある場所、または感染をさせてしまったような場所を特定して、その濃厚接触者にアプローチして症状がないか等を調査していくということになるかと思ひます。」

小川彩佳「はあ、そこから逆算をして分析していくという、それをこう抑えていく、そして新たなクラスターを生み出さないためにはどういった事が必要になってくるんですか。」

吉田正樹「そうですね、新たなクラスターを生み出さないためには濃厚接触者の方に行動を自粛していただくということになるかと思ひます。まあこのクラスターを発症させる方、他の人に感染させる可能性がある方は 2 割程度というふうには言われていますので、特にあと閉鎖空間とかが危ないので、そういうところで感染が起こらないようにというところを注意していくということになるかと思ひます。」

小川彩佳「そうしたことが国のクラスター対策班が行っていくことなわけですがけれども、こちらを見ていただきたいんですけども、こちらが厚生労働相が公表している酷なの新規感染者数をまとめたものです。吉田さんも

メンバーを務めている政府の専門家会議が先週の 24 日ですね、今後 1,2 週間が瀬戸際だというふうに警鐘を鳴らしてはいましたが、それから一週間余、イベント自粛だったりですとか、全国の一斉休校など色々動きがありましたけれども、その効果というのはどうご覧になっていますか。」 "

"吉田正樹「そうですね、対策をとって一週間ではなかなか効果の判定はできません、大体 10 日から 2 週間程度。」

小川彩佳「今後、10 日から 2 週間。」

吉田正樹「今後、というかまあ対策をとってから」

小川彩佳「とってから」

吉田正樹「とってから 2 週間程度のあの、発症者の数を見ていかないと評価できないかと思います。」

小川彩佳「うーん、となるとまあ今後効果があったかどうか、じゃあどのようにして具体的に見極めていけるのでしょうか。」 "

"吉田正樹「そうですね、あの、やはりこれ、見つかるのが発症者を見つけていますので、発症者、新規の発症者を見ていく、ということになるかと思います。」

小川彩佳「ここからじゃあどれだけ増えていくのか、減っていくのかというのをみていくということになりますけれども、ただいま、現状、検査の数というのが限定されているわけですね、こちら、はい、実態をまあ反映しているのかというと、検査の数がこれだけ限定されている以上、その感染が疑われる方、全員に検査が行われていないという中ですから、まあこうした中で正しくこう把握するということが果たしてできるのだろうかというふうに疑問を持ってしまうのですが。」

吉田正樹「そうですね、検査がやはりあの限定されていると本当の、真の感染者数を反映していない可能性があるかと思います。まあこれから検査が拡大していくということであれば、逆に検査が拡大したことによって新たな感染者が見つかってくるということもあるので、そういうことを加味して、あのこの効果があったかどうかというものの発生者数も見ていかないと判断できないということになるかと思います。」

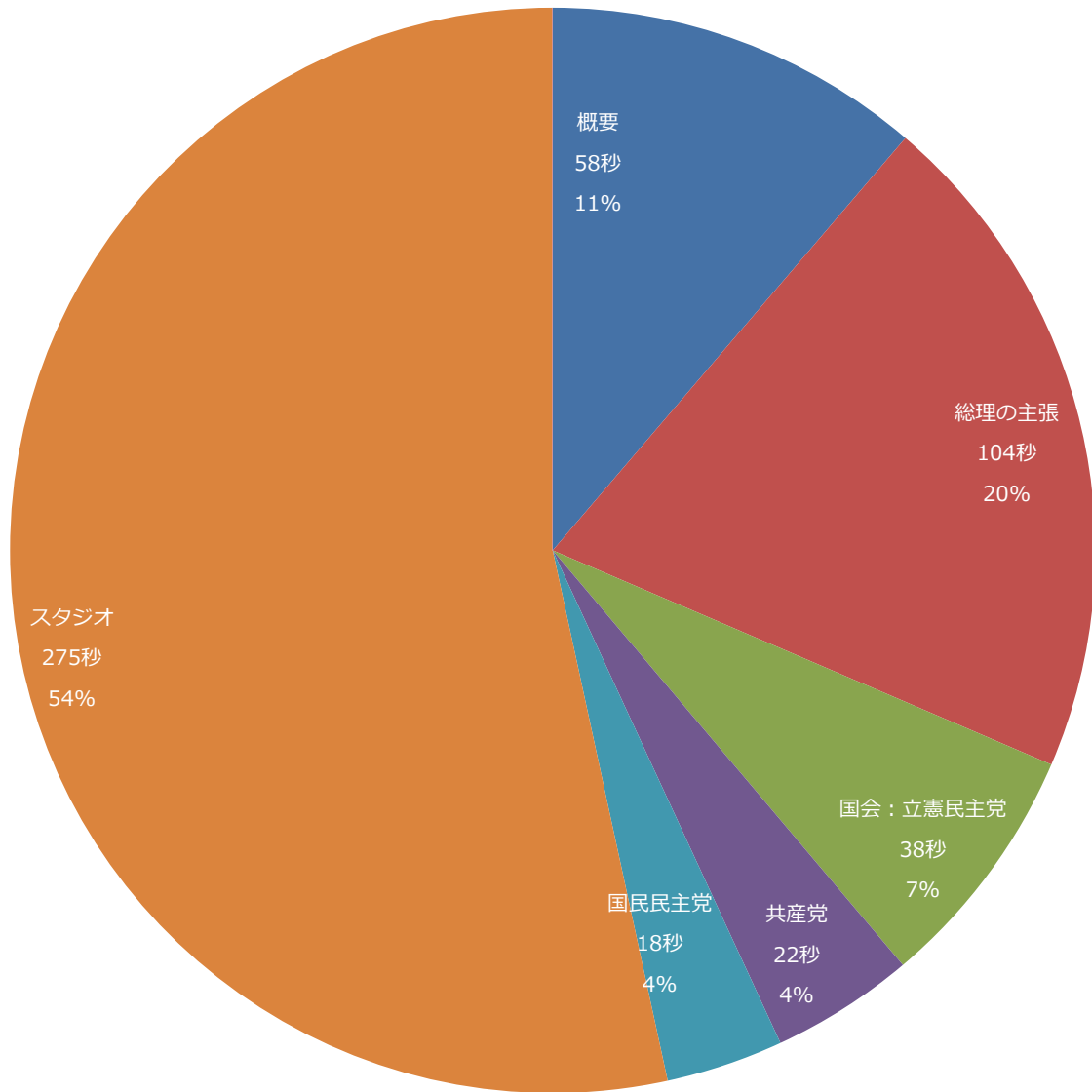
小川彩佳「そのためにも一刻も早く検査の体制をこう広げていただきたいということですが、政府もその意向を示しているわけですが、新たに星さん、外出自粛などを求める緊急事態宣言を念頭に法改正を急ぐ考えを示している、そうした動きも強調されていますね。」 "

"星浩「そうですね、まず 1 つはですね、現行法の新型インフル等特措法というのがあるんですね、これが適用できないのかどうか、これは慎重に考える必要があると思うんですね、で、新しく法改正をすると非常に強力な権限を政府に与えますので、いくつか条件があると思うんですね。やはりその、総理大臣、権限を持つ総理大臣が非常にその信頼感があるということ、それから、やはりその政策決定を透明にしてもらわないといけない、いろんな場所で節目節目で国会にきちんと報告してもらおう、というようなこともありますし、まあこの問題は競争の具にする話じゃありませんのでね、与野党で話し合っただけ、落とし所を決めてもらいたいと思いますよね。」

小川彩佳「そうですね。」 "

このトピックに当てられた時間は 515 秒で、概要を伝えた場面、記者会見や国会での総理の主張を伝えた場面、国会での立憲民主党による質疑を取り上げた場面、共産党の記者会見を取り上げた場面、国民民主党の記者会見を取り上げた場面、スタジオでのやり取りの場面に大別された。

時間配分及び比率は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

小川キャスターの「アメリカ大統領選に向けた野党民主党の候補者選び、14の州などで行われた予備選挙スーパーチューズデーで中道派のバイデン前副大統領が9つの州で勝利を確実にしまして復活を印象づける展開となっております。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

バイデン「すばらしい夜だ。数日前、マスコミらは選挙戦は死に体だと言ったが、我々はまだ生きている。」
ナレ「支持者を前に興奮気味に話す、バイデン前副大統領。初戦のアイオワ州で5位に沈みましたがスーパーチューズデーでは大票田テキサス州や南部バージニア州など、9つの州で勝利が伝えられ驚異的な巻き返しを見せ

ました。」

"ナレ「一方、これまでトップを走ってきた左派のサンダース氏は」

サンダース氏「勝つのは私たちだ。我々はこのうねりによってトランプ氏を打ち負かせる最高の位置につけている。」 "

ナレ「一部メディアは最大の票田、カリフォルニア州でのサンダース氏の勝利を伝えています、勝利が確実なのは地元バーモントなど3つの州のみです、」

"バイデン前副大統領「結果はまだだが、すごく、すごく素晴らしいぞ！」

ナレ「バイデン氏、復活の鍵となったのはブディジェッジ氏など、複数の中道派候補がスーパーチューズデー直前にレースからの撤退とバイデン氏支持をこぞって打ち出したこと、中道派の一本化が功を奏したということですが、最終的な集計はまだですが、民主党の候補者選びは首位に躍り出た中道派バイデン氏と左派サンダース氏の二強による対決の構図が鮮明になってきました、一夜明けてこの人は。」 "

"トランプ大統領 (Twitter) 「民主党の支配階級が結集してサンダース氏を再び打ち砕いた。」

ナレ「民主党内の対立を煽るようなコメントをしています。」 "

VTR を受けて、スタジオとワシントン支局との間で以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「バイデン氏の復活を強く印象つけた形になっていますけれども、現地ではどんな反応が出ているのでしょうか、ワシントン支局から中継です。岩田さん。」

岩田夏弥 (ワシントン支局長) 「はい、こちらはスーパーチューズデーから一夜が開け4日の朝です、こちらワシントンポストの朝刊ですけれども一面トップにバイデン氏の大きな写真を載せていまして、今回買ったのはバイデン氏だというのが一目瞭然の指名です、今回の出口調査ではおよそ6割の人が誰ならトランプ大統領を倒せるかという観点を重視して投票したという結果が出ています、バイデン氏ら中道派はトランプ氏に勝つには浮動票にも手を伸ばし、さらにはトランプ支持者の一部も引っ張ってこなくてはいけない、そして左派のサンダース氏ではそれができないと訴えていて、一定の説得力を持って受け入れられたといえます。」

小川彩佳「トランプ氏に勝つというこの大きなゴールを目指しての二人の戦いとなっているわけですがけれども今後はどのようにこれ動いて行きそうでしょうか。」

岩田夏弥「そうですね、どちらがトランプ氏に勝てそうなのかという問題は少し複雑なところがあります。サンダース氏は昨日もトランプ氏に勝つにはエネルギーと興奮が必要だと語るなど有権者の感情に強く訴えるスタイルで熱狂的な支持者がいます、私たちの取材に対し中道派をバイデン氏に一本化させた動きは古い民主党そのものだ、と怒りを顕にする支持者もいて、バイデン氏が民主党の候補となった場合、サンダース支持者の一部は怒って本選ではバイデン氏に投票しないのではないかという見方も出ています。勝つためのもっとも基本的な武器である党の固い結束をどう作っていくのか、両候補が重い責任を持ちながら勝負を続けていくことになります。」

"

小川彩佳「トランプ大統領に勝てる候補というだけでなく、党を一つにする候補、これが誰になるのかということになってきますね。」

また他のトピックをはさみ番組のクロージングでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「さて星さんスーパーチューズデーがおこなわれましたけれども、」

星浩「そうですね。」

小川彩佳「バイデンさんなのかサンダースさんなのかわからなくなってきましたよね、」

星浩「そもそもなんで火曜日に投票なんだという疑問があると思うんですけども、これは開拓時代にですね多くのアメリカ人は教会にまず日曜日に行って、そこから投票所まで馬車に乗っていきんですよ、そして一日中かけて投票して、そうすると火曜日になって、それでまた家に戻ると、で、それによって火曜日投票っていうのが、開拓時代に定着したんですよね、それが未だに続いているという風習ですね。」

小川彩佳「それでスーパーチューズデー、星さんの豆知識でした。」

このトピックに当てられた時間は 265 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・河井案里議員：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「自民党、河井案里参院議員の選挙違反事件で別の陣営スタッフも違法と認識して報酬を受け取ったと話していることがわかりました、関係者によりますと、陣営では本来はボランティアであるはずのスタッフにも違法な報酬が支払われた疑いがあるということです、この内当時、企業回りなどをしていたスタッフの 1 人は広島地検の任意聴取に対して選挙を手伝うよう、克行氏から直接依頼を受けた、去年の 6 月から 8 月に合計 96 万円を受け取った、違法と認識していたと供述しているということです、広島地検では陣営の報酬について、引き続き実態の解明を進めていると見られます。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 68 秒で放送法上は特に問題は見られなかった

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・党首会談

今回は立憲民主党、共産党、国民民主党の見解が取り上げられていた。

NEWS23 では日本維新の会や社会民主党が取り上げられる頻度が、立憲民主党や共産党、国民民主党に比べて極端に少ないように見受けられるが、どの政党をどれだけ取り上げるのか、というのは何らかの基準があるのだろうか。

星キャスターが「まず 1 つはですね、現行法の新型インフル等特措法というのがあるんですよね、これが適用できないかどうか、これは慎重に考える必要があると思うんですね、で、新しく法改正をするとなると非常に強力な権限を政府に与えますので、いくつか条件があると思うんですね。やはりその、総理大臣、権限を持つ総理大臣が非常にその信頼感があるということ、それから、やはりその政策決定を透明にしてもらわないといけない、いろんな場所で節目節目で国会にきちんと報告してもらおう、というようなこともありますし、まあこの問題は政争の具にする話じゃありませんのでね、与野党で話し合っただけでね、落とし所を決めてもらいたいと思いますよね。」とコメントしていたが、「与野党で話し合っただけで、落とし所を決める」というのはどういうことなのだろうか、それこそ話し合いを成立させるための条件闘争だとか国対政治、政局の具に他ならないのではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月5日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕 水野泰孝（グローバルヘルスケアクリニック院長、感染症に詳しい）		
検証テーマ：加計学園問題、政治とカネ、習近平主席の訪日が延期		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型肺炎、東京で新たに8人感染 ・ 新型肺炎の拡大を阻止するべく、中韓両国からの入国を制限する構え ・ 大阪のライブハウスでクラスタ感染発生 ・ 一斉休校から4日目、学生のいま ・ 自粛の波が舞台芸術を直撃 ・ 感染リスク、何がよくて何がダメ？ ・ 加計学園問題 ・ 野田小4虐待死、公判で父親が虐待を認める ・ 政治とカネ ・ アメリカのクルーズ船で新型コロナ集団感染か ・ 習近平主席の訪日が延期 ・ スポーツ情報 ・ 栃木県在住女性がコロナ感染。集団感染発生の大阪のライブハウスを先月訪問。 ・ 天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要		
・ 加計学園問題→結論：問題なし 小川キャスターの「安倍総理の友人が理事長を務める加計学園は獣医学部の新設を巡って注目されましたが、新たな問題が浮上しているようです」とのコメントを導入として、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。 萩生田光一氏(文科相)「韓国人受験生全員を不合格とした入試不正の疑惑が報じられたことは承知しています。事実関係等含めて確認を求めたところであり、速やかな回答を求めて生きたいと考えております」 ナレーター「今日発売の週刊文春が、去年11月に行われた加計学園が運営する岡山理科大学獣医学部の推薦入試で韓国人の受験生全員の面接試験が一律0点となり不合格になったと報じられました。参議院予算委員会で萩生田文部科学大臣は『すでに大学側に事実関係の確認などを求めている』ことを明らかに国会に報告する意向を示しました。」 VTRを受けて、スタジオでは下記に朱記したやり取りが繰り返された。 小川キャスター「週刊文春が報じたことですが、もし事実であったらあってはならないことが起きているわけですが、加計学園といえば獣医学部の新設に関して総理との関係をもって付度があったという疑惑が持ち上がったところですが、また新たな疑惑ということですね」 星キャスター「そうですね。理事長が総理の盟友だったことで特別扱いがあったんじゃないかという疑惑が未だに払拭されていないところですが、今回韓国人の受験者を全員不合格にしたことが事実であるとする、い		

たいどこに問題があるかきちんと究明しないといけないのですが、加計学園は教育機関ですから公平さ、公正さが絶対求められるということですし、国や今治市の補助金が大量に入っているということで、税金が投入されているわけで文科省はきちんと調べをし、国会にきちんと報告してもらいたいものですね」

このトピックに当てられた時間は 117 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・加計学園問題→結論：問題なし

以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレーター「去年 7 月の参議院選挙をめぐり、公職選挙法違反で秘書らが逮捕された河井案里参院議員、今日自民党の世耕参院幹事長らに対して状況の説明を行いました。この中で案里議員は疑惑について「身に覚えがない」として議員活動を続けていく考えを示したということです」

このトピックに当てられた時間は 26 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・習近平国家主席の訪日が延期：結論→問題なし

習近平国家主席の訪日延期について以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

菅官房長官「習主席の国賓訪日については双方の都合の良い時期に行うことになりました。」

ナレ「菅官房長官は来月予定されていた中国の習近平国家主席の訪日を新型コロナウイルスへの対応を優先することなどを理由に延期すると発表しました。日本政府の延期発表を受け中国外務省は中日両国は新型コロナウイルスと全力で戦っているところだ、と肺炎対策を重視する姿勢を見せました。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「中国側は国賓としての訪日だから期待をしていましたし、日本側も香港やウイグルを巡って批判を受けながらも習主席を迎えるという意欲を示してきましたけれども延期ということに。」

星浩「そうですね、4月6日頃に予定されているんでもう1ヶ月ですからまあこれが限界ということで発表に至ったわけですがけれども、もともと日本が国賓としていらっしゃったらどうですか、とオファーしたものですからなかなか日本側から延期を申し出る事ができなかったんですけども、中国の方から延期を示唆されたので、今回合意したという経緯ですね、今回訪中、訪日は非常に意味がありましてね、米中が今関係が悪いですから日本がその中に立って色々な仲介ができるんじゃないかということ、それから経済界もね、これをきっかけに投資拡大ということを期待していたんですけども頓挫してしまったと、安倍政権としてもね、ロシアとか北朝鮮の外交あんまりうまく言っていないのでね、日中関係うまくやりたいということがありましたけれども結局できなかったと、いうことで非常に打撃が大きいですね。まあ秋以降再調整ということなんですけれども両国ともに政治的に大変な時期を迎えそうなので、なかなか再調整難しいと思いますね。」"

このトピックに当てられた時間は 108 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年3月6日
出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕 荻上チキ（評論家）		
検証テーマ：特になし		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国が今月9日から邦人ビザ免除停止へ ・新型コロナ国内感染 今日だけで56人増 ・新型コロナで突然収入ゼロに…フリーランス悲鳴 ・埼玉4歳女児虐待死の疑いで両親逮捕 ・野田小4虐待死、被告人質問で父親が暴行を次々に否定 ・スポーツ情報 ・NY株また暴落、新型コロナ拡大で市場に先行き不安 ・新型コロナPCR検査、保険適用始まる ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要 特になし		
最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし		
検証者所感 特になし		